



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

アフガニスタン：大統領選挙実施

(報道まとめ)

4月5日、アフガニスタンで大統領・県議会選挙が行われた。大統領選挙では11人が立候補したが、最後は8人の候補による戦いとなった。正式な結果発表は、5月14日の予定である。報道をまとめると、全国6212カ所の投票所の中の211カ所で治安悪化のため投票ができなかったが、各地で予想以上の有権者が投票に参加した。そのため一部の投票所で有権者が予想を超えて来たため投票用紙がなくなった。選挙管理委員会のAhmad Yousuf Nuristaniは、投票率は58%だと述べた。投票所や輸送中の投票箱に対する攻撃があったが、特に大きな事件はなかった。有力候補は、ガニー元財務相、アブドラ元外相、ラスール前外相の3人といわれている。今後の日程は、4月24日暫定結果発表、4月7日～4月27日不服申立期間、4月7日～5月7日不服の裁決、5月14日最終結果発表。過半数を取る候補がない場合、決選投票は5月28日に行われる。

7日の米NYT紙社説は、有権者1200万人のうち6割が投票に参加したと報道した。4月8日の報道では、アフガニスタン選挙管理委員会は、有権者約1300万人のうち、投票者数が2009年の大統領選(480万人)を大幅に上回り、推定700万人との見方を示した。EUの選挙監視団や米国の監視団も有権者多数が参加したことを確認している。4月8日時点で、選挙管理委員会に3103件の不正の訴えがあったと報道されている。

(中島主席研究員)

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799